



2008年4月25日

奉行

東証1部(4733)

株式会社 オービックビジネスコンサルタント

2008年3月期 決算説明会

www.obc.co.jp

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

奉行

- I. **2008年3月期 決算の概要**
- II. **2009年3月期 通期事業計画**
- III. **今後の事業戦略**

IT・ソフトウェア業界の事業環境

中期的成長性の拡大

- ◆企業の情報管理に対する意識変化が、生産、販売、調達事業を支える情報システム基盤の構築に向かい、ソフトウェア投資需要を喚起する
- ◆技術更新期(64ビットWindows VISTAの登場)にあたる2008年頃には、NGNのスタートとともに市場は飛躍的に拡大
- ◆パッケージとコンポーネントがWEB(ビジネスプロセス)などを基盤につながって広がる
- ◆企業間ビジネスプロセス実行システムの構築み向け、実装のステージに入ってきたSaaS及びSOA

中小企業 需要動向

- ◆個人情報保護法の施行 ⇒ セキュリティー需要発生へ
- ◆J-SOX法 ⇒ 内部統制 ⇒ IT有効活用需要発生へ
- ◆消費税法改正 ⇒ 新規需要、バージョンアップ需要発生へ
- ◆Windows Server 2008の登場 ⇒ 64ビットへの移行

08/3月期 決算の概況

売上高

前年同期比**3.4%**増、期初計画比**3.8%**減

- ソリューションは前年同期比 **1.9%**増加
- 関連製品は前年同期比**1.0%**減少
- サービスが前年同期比**7.2%**増加

経常利益

前年同期比**2.8%**減、期初計画比**7.7%**減

- 【売上総利益】
新ERPのカスタマイズの減少に伴い、売上総利益率は若干改善。
- 【営業利益】
開発研究費(開発委託)が前年同期比**635**万円増加、販管人件費が前年同期比**252**百万円増加したため、営業利益率は**5.2**ポイント悪化。
- 【経常利益】
株式売却益及び受取配当金が増加したものの、営業利益の減少及び期末における円高の影響による為替差損**286**百万円により前年同期比**2.8%**減。
- 【計画比】
2月～3月は、景気後退及び物価上昇に対する不安心理が中小企業のなかで急速に拡大したため、ほぼ前年並みの売上にとどまった。

08/3月期 決算の概要

(単位:百万円)

	07/3期		08/3期	08/3期 実績		
		売上比(%)	期初予想		売上比(%)	前年同期比
売上高	16,986	100.0	18,250	17,556	100.0	3.4
売上総利益	13,488	79.4	14,640	14,032	79.9	4.0
販売管理費	7,048	41.5	7,530	8,295	47.2	17.7
営業利益	6,440	37.9	7,110	5,737	32.7	△10.9
営業外損益	3,157	18.6	3,000	3,592	20.5	13.8
経常利益	9,597	56.5	10,110	9,329	53.1	△2.8
当期利益	5,323	31.3	5,886	5,175	29.5	△2.8

部門別売上高

(単位:百万円)

	07/3期		08/3期	08/3期 実績		
		売上比(%)	予想		売上比(%)	前年同期比
ソリューション	5,299	31.2	5,670	5,399	30.8	1.9
関連製品	4,544	26.8	4,760	4,499	25.6	△1.0
サービス	7,143	42.0	7,820	7,658	43.6	7.2
合計	16,986	100.0	18,250	17,556	100.0	3.4

ソリューション

- ①新ERPは奉行V ERPの登場により新規の金額大幅減
- ②LANPACKは新規、バージョンアップともに金額減少
- ③Standaloneはバージョンアップの金額減少
- ④奉行V ERPは下期から出荷開始で361百万円の売上を達成
- ⑤ J-SOX関連で、奉行DOCUMENT Packの売上が好調

関連製品

- ①新ERPのカスタマイズ収入が減少
- ②都銀向け次世代EBシステムの納品が1件

サービス

前期における保守加入者数の増加が今期の収益に寄与

ソリューション別出荷数量(本数ベース)

(単位:本)

	07/3期		08/3期 実績		
		構成比(%)		構成比(%)	前年同期比
奉行 V E R P	—	—	306	1.0	—
新 E R P	1,097	3.3	772	2.7	△29.6
L A N P A C K	4,606	13.7	4,013	13.8	△12.9
Standalone	24,760	73.6	21,370	73.7	△13.7
J シ ス テ ム	3,156	9.4	2,552	8.8	△19.1
合 計	33,619	100.0	29,013	100.0	△13.7

注) 出荷本数はバージョンアップを含む

◆32bit時代から64bit時代への転換期

- 【新ERP】……………新規本数が減少
- 【LANPACK】……………新規本数、バージョンアップ本数ともに減少
- 【Standalone】……………07/3期の新会社法対応需要の反動によりバージョンアップ本数が減少
- 【Jシステム】……………新規本数、バージョンアップ本数ともに減少

EBソリューション

◆ 都銀向けOEM製品

- 2008年2月末稼働本数: 47, 146本
- 2007年2月末稼働本数: 50, 763本

提供先	商品名	提供時期
UFJ銀行	U-LINE Xtra	1998年5月
東京三菱銀行	せるふバンク	2000年5月
三井住友銀行	パソコンバンク・ナビ・ジュニア	2000年9月
みずほ銀行	みずほ2000	2000年9月

◆ 地銀向けOFFICEBANK

- 当期出荷本数: 1, 237本(前期: 1, 563本)

販売費及び一般管理費の内訳

(単位:百万円)

	07/3期		08/3期 実績		
		構成比(%)		構成比(%)	前年同期比
売上高	16,986	100.0	17,556	100.0	3.4
販売及び管理費	7,048	41.5	8,295	47.2	17.7
販管人件費	1,718	10.1	1,970	11.2	14.7
研究開発費	1,672	9.8	2,307	13.1	38.0
広告宣伝費	827	4.9	713	4.1	△13.8
地代家賃	357	2.1	397	2.3	11.2
減価償却費	55	0.3	59	0.3	7.3
その他経費	2,419	14.2	2,849	16.2	17.8

注) 伸率は前年同期比増減率

- 研究開発費: 上海ラボ費用の増加に加え、次世代ワークフローシステム及び次世代オプションコンポーネントの国内開発委託費が新規に発生、09/3期も継続
- その他経費: 展示会費146百万円増、支払手数料85百万円増、旅費交通費48百万円増、派遣人件費35百万円増が主な増加項目

貸借対照表－資産の部

(単位:百万円)

		07/3	08/3	増減
流動資産	現金預金	28,823	36,076	7,253
	受取手形	185	126	△ 59
	売掛金	4,214	4,415	201
	たな卸資産	104	155	51
	その他	82	215	133
	貸倒引当金	△ 30	△ 37	△ 7
固定資産	有形固定資産	366	421	55
	無形固定資産	298	301	3
	投資その他の資産	50,127	35,959	△ 14,168
資産合計		84,169	77,631	△ 6,538

- ・投資有価証券の取得
2,172百万円
- ・投資有価証券の売却
△6,804百万円
- ・時価評価額の減少
△9,243百万円
- ・その他 △ 293百万円

貸借対照表－負債・資本の部

(単位:百万円)

	07/3	08/3	
			増減
買掛金	252	178	△ 74
未払金	600	644	44
未払法人税等	2,579	2,125	△ 454
前受収益	4,491	4,713	222
その他	569	603	34
繰延税金負債	7,024	2,518	△ 4,506
退職給付引当金	402	517	115
負債合計	15,917	11,298	△ 4,619
資本金	10,519	10,519	0
資本剰余金	18,939	18,946	7
利益剰余金	28,819	32,396	3,577
有価証券評価差額金	10,783	5,283	△ 5,500
自己株式	△ 808	△ 811	△ 3
資本合計	68,252	66,333	△ 1,919
負債・資本	84,169	77,631	△ 6,538

・投資有価証券の時
価評価額の減少に伴
う減少

キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	07/3	08/3	主な増減理由	
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,380	3,546	税引前利益	8,780
			投資有価証券売却益	△ 1,908
			売上債権増加	△ 142
			前受収益増加	222
			法人税等支払	△ 4,856
			その他	1,450
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 885	5,306	投資有価証券の取得	△ 2,172
			投資有価証券の売却等	8,457
			関係会社社債の取得	△ 505
			敷金・保証金の差入	△ 129
			その他	△ 345
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 980	△ 1,595	配当金支払	△ 1,599
			その他	4
現金及び現金同等物に係る換算差額	28	△ 4		
現金及び現金同等物の増加額	2,543	7,253		
現金及び現金同等物期首残高	26,280	28,823		
現金及び現金同等物期末残高	28,823	36,076		

奉行

2009年3月期 事業計画

2009年3月期 計画の概要

売上高

前期比約**14.4**億円増の**190**億円

		(億円)	上期(実)	下期(計)	通期(計)
ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 奉行V ERPの市場浸透 ◆ 既存ユーザーのリース契約更新需要のピーク ◆ オプションコンポーネントの拡充 		578	613	1,191
関連製品	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 奉行新ERPのカスタマイズ収入減少 		△163	△146	△309
サービス	<ul style="list-style-type: none"> ◆ メンテナンスフィー伸長 		270	292	562

営業利益

前期比約**10**億円増の**67.4**億円

- ◆ 販管人件費ならびに研究開発費のコスト増を約**4.4**億円見込む
- ◆ 広告宣伝費のコスト増を約**1.0**億円見込む
- ◆ その他の販管費のコスト増を約**1.0**億円見込む

経常利益

前期比約**6.7**億円増の**100**億円

- ◆ 受取利息・配当金収入を**8**億円及び有価証券売却益(純額)等を**25**億円見込む

通期の業績見通し

(単位:百万円)

	08/3期		09/3期 計画			
		売上比 (%)		売上比 (%)	増減額	前年同期比
売上高	17,556	100.0	19,000	100.0	1,444	8.2
売上総利益	14,032	79.9	15,670	82.5	1,638	11.7
販売管理費	8,295	47.2	8,930	47.0	635	7.7
営業利益	5,737	32.7	6,740	35.5	1,003	17.5
営業外損益	3,592	20.5	3,260	17.2	△332	△9.2
経常利益	9,329	53.1	10,000	52.6	671	7.2
当期利益	5,175	29.5	5,642	29.7	467	9.0

部門別売上高

(単位:百万円)

	08/3期		09/3期 計画			
		売上比(%)		売上比(%)	増減額	前年同期比
ソリューション	5,399	30.8	6,590	34.7	1,191	22.1
関連製品	4,499	25.6	4,190	22.1	△309	△6.9
サービス	7,658	43.6	8,220	43.2	562	7.3
合計	17,556	100.0	19,000	100.0	1,444	8.2

ソリューション

- ① 奉行V ERPの市場浸透
- ② 既存ユーザーのリース契約更新需要のピーク
- ③ オプションコンポーネントの拡充

関連製品

奉行新ERPのカスタマイズ収入減少

サービス

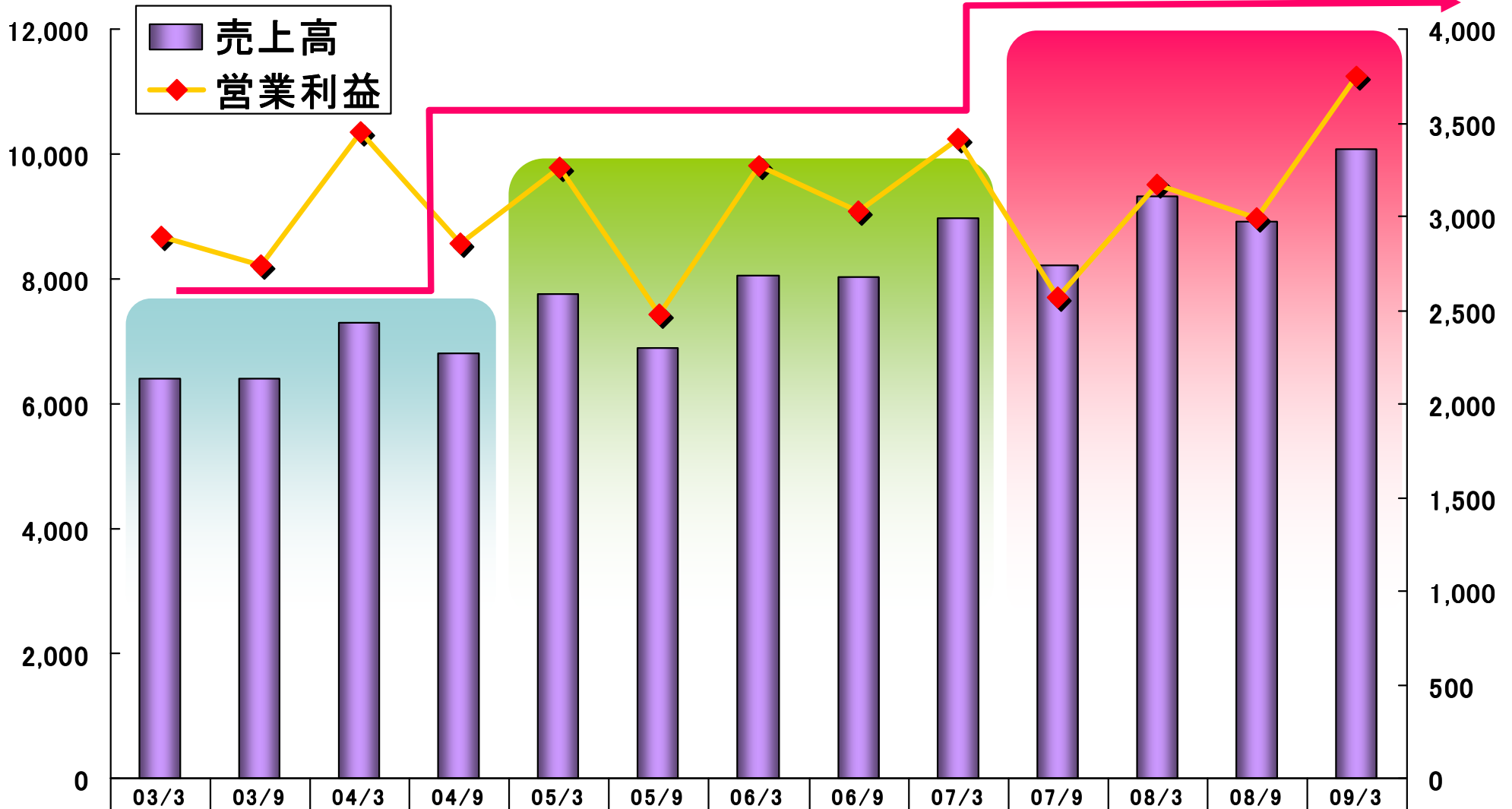
奉行保守契約料の伸長

業績の推移(半期ベース)

売上高
(単位:百万円)

営業利益
(単位:百万円)

あらたなステージへ

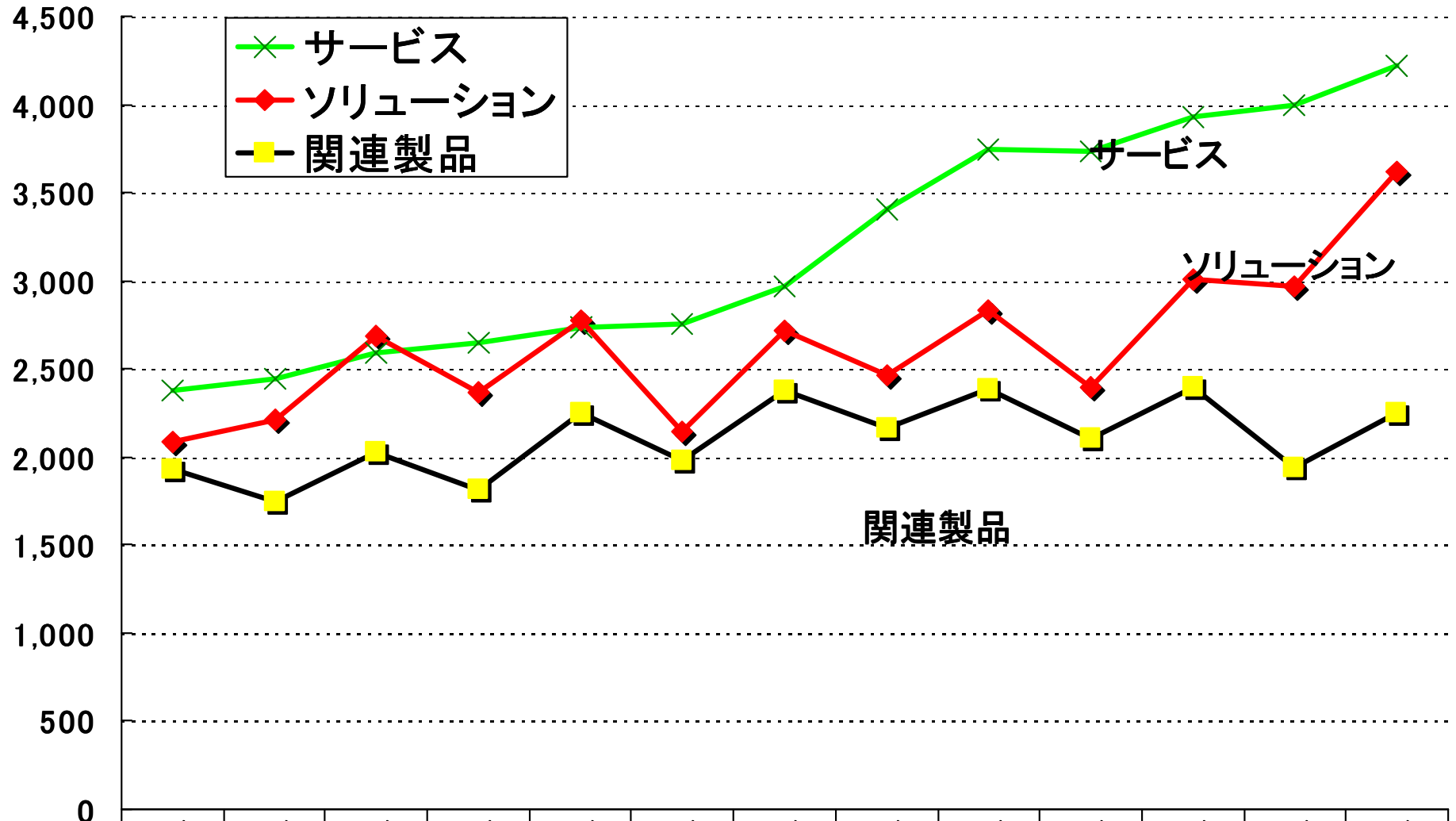


	03/3	03/9	04/3	04/9	05/3	05/9	06/3	06/9	07/3	07/9	08/3	08/9	09/3
売上高	6,397	6,402	7,300	6,822	7,751	6,881	8,058	8,026	8,960	8,225	9,331	8,910	10,090
営業利益	2,889	2,739	3,453	2,858	3,260	2,473	3,271	3,023	3,416	2,567	3,170	2,990	3,750

← 予想 →

品目別売上高(半期ベース)

(単位:百万円)

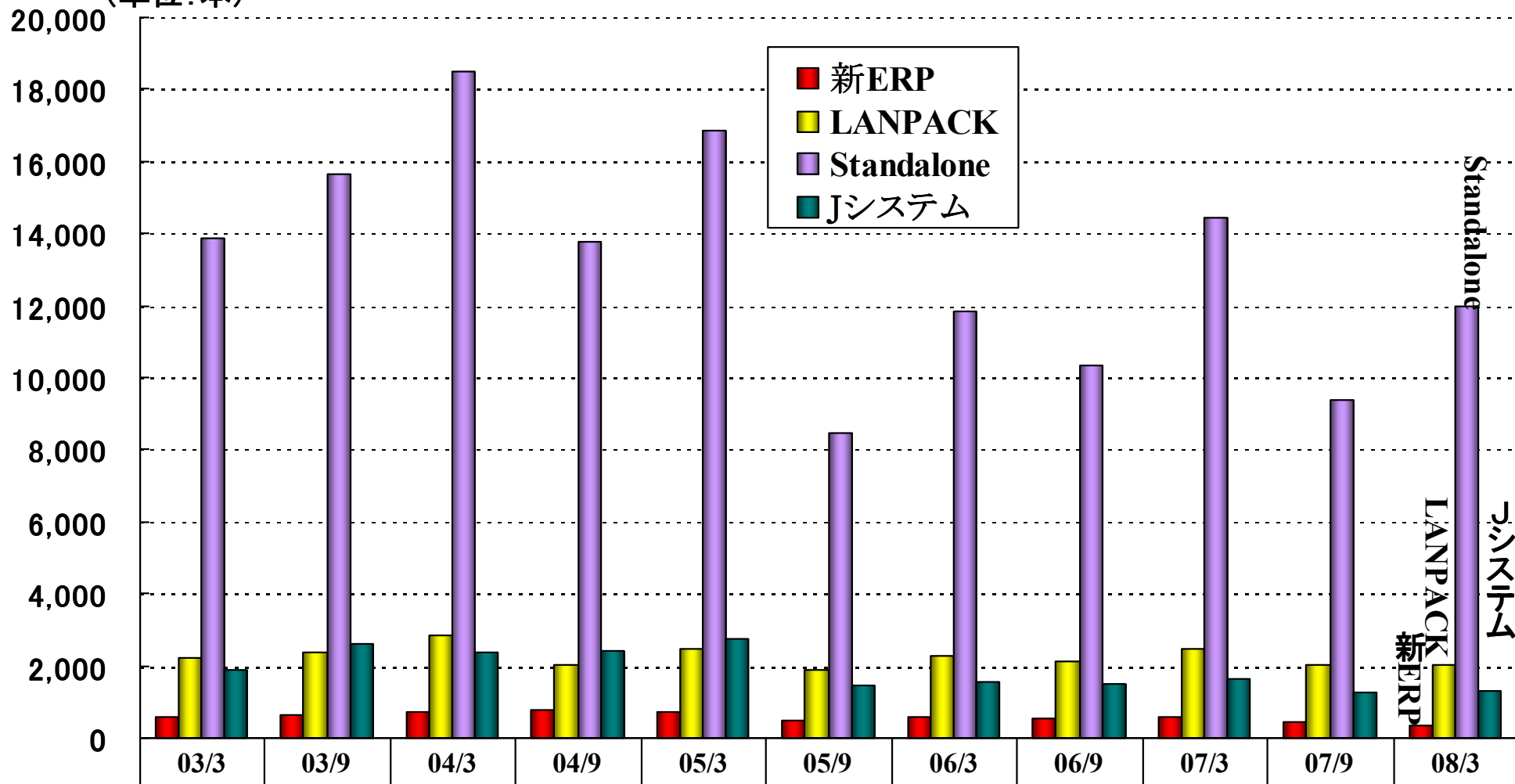


	03/3	03/9	04/3	04/9	05/3	05/9	06/3	06/9	07/3	07/9	08/3	08/9	09/3
サービス	2,377	2,441	2,589	2,650	2,733	2,755	2,966	3,402	3,741	3,730	3,928	4,000	4,220
ソリューション	2,089	2,216	2,684	2,362	2,769	2,148	2,712	2,463	2,836	2,392	3,007	2,970	3,620
関連製品	1,931	1,745	2,027	1,810	2,249	1,978	2,380	2,161	2,383	2,103	2,396	1,940	2,250

←予想→

ソリューションの出荷数量(半期ベース)

(単位:本)



■ 新ERP	584	606	745	776	740	507	588	522	575	425	347
■ LANPACK	2,215	2,369	2,836	2,037	2,452	1,863	2,261	2,137	2,469	2,007	2,006
■ Standalone	13,846	15,654	18,513	13,792	16,837	8,449	11,855	10,339	14,421	9,393	11,977
■ Jシステム	1,897	2,597	2,356	2,410	2,765	1,472	1,566	1,521	1,635	1,238	1,314

今後の事業戦略

◆ 奉行Vシリーズと10年後の展望

◆ 中国戦略

◆ M & A、アライアンス戦略

OBC戦略セミナー 2007 於ホテルニューオータニ



奉行V ERP 製品ラインナップ



CERTIFIED FOR
Windows
Vista™

Certified for Windows Vista ロゴプログラムを日本で初めて取得

奉行内部統制ソリューションフレームワーク



WEBポータル
&ワークフロー

- 自動処理
- ロット管理
- 入出荷管理
- 伝票機能管理
- 入金消込
- 支払消込

販売・仕入

奉行シリーズ 販売管理システム
商奉行V

奉行シリーズ 仕入・在庫管理システム
蔵奉行V

債権債務管理

奉行シリーズ 財務会計システム
勘定奉行V

奉行シリーズ 勘定会計システム
勘定奉行V
(個別原簿管理)

奉行シリーズ 固定資産管理システム
固定資産奉行V

奉行シリーズ 建設会計システム
建設奉行V

奉行シリーズ 申告書作成システム
申告奉行V

会計・税務

人事・給与

奉行シリーズ 人事管理システム
人事奉行V

奉行シリーズ 給与計算システム
給与奉行V

奉行シリーズ 就業管理システム
就業奉行V

奉行シリーズ 年次調整・法定調書作成システム
法定調書奉行V

セグメント管理

- 自動処理
- 手形管理
- 管理会計
- 電子申告
- 資金管理
- Web

セキュリティ管理

項目拡張

- 給与明細配信
- 退職金管理
- 賃金改定
- Web

奉行V Platform

— 新プロダクトライン奉行V ERPシリーズ誕生 —

奉行V ERP Product カテゴリ

◆奉行V ERPは4つのカテゴリで構成

請求・支払管理

請求管理
 売掛・買掛管理
 回収・支払管理
 消込管理

販売・仕入管理

受注管理・売上管理
 発注管理・仕入管理
 検収管理

在庫管理

在庫管理
 入出荷管理
 ロットロケーション管理

販売・仕入

入出荷管理

ロット・ロケーション
 管理

内部統制

戦略的統合基幹業務システム
奉行V ERP
 評価・改善

アクセスコントロール

文書化

文書管理

統合運用管理

セキュリティ管理

給与管理

人事・給与

人事考課

社員管理

社員管理
 異動管理
 退職金管理

人事考課

人事考課
 賃金改定

給与管理

給与処理
 賞与処理
 社会保険処理
 年末調整処理

法定調書

支払調書処理

会計・財務

管理会計

債権債務

会計処理

固定資産管理
 資産管理
 キャッシュフロー管理
 配賦処理

債権債務管理

債権・債務処理
 入金・支払消込
 仮受・前受
 手形管理

管理会計

セグメント管理
 複数予算管理
 配賦処理
 会計分析

セキュリティ管理

セキュリティポリシー
 組織管理
 利用者管理
 アクセスコントロール
 Active Directory連携

ログ管理

ログビューア
 ログポリシー

データ領域管理

データ領域管理
 データ情報管理

● 奉行VERP 製品 システムラインナップ

Advanced Edition

価格(税抜き) ¥1,900,000~

Advanced Editionとは、既存システムとの堅密な連携やカスタマイズにも対応できる奉行VERPシリーズのハイグレードモデル。必要な部分から段階的に開発や連携も考慮しており、企業の導入フェーズに柔軟に対応。

Standard Edition

価格(税抜き) ¥1,600,000~

Standard Editionとは、社内のネットワーク環境やブローバンドを利用し複数台のPCで、伝票の入力や管理資料の印刷が可能。業務の負荷分散やデータの一元化が図れるベーシックなモデル。

★ Single Edition

価格(税抜き) ~~¥680,000~~~ → (特別価格) ¥330,000

(08年9月末まで)

Single Editionは1台のコンピュータで運用することを目的としている。業務システムの運用が単体でのお客様、企業規模に合わせて導入やパイロット運用など将来の拡張を想定して、効率の良い投資を行ないたいお客様、様々なお客様に対応可能。

企業成長・拡張性

<参考>「勘定奉行VERP」の価格です。Standard Edition、Advanced Edition は、5ライセンスの参考価格です。

奉行V ERP リリーススケジュール

● 発表プロダクト **2007年10月より販売を開始し、オプションの充実を急ぐ**

	製品	オプション
会計	<ul style="list-style-type: none"> 勘定奉行V ERP 	<ul style="list-style-type: none"> セグメント管理【勘定】 自動処理(自動バックアップ・仕訳伝票作成・受入)【勘定】 債権債務管理／手形管理／管理会計【勘定】
人事・給与	<ul style="list-style-type: none"> 給与奉行V ERP 人事奉行V ERP 法定調書奉行V ERP 	<ul style="list-style-type: none"> 項目拡張／給与明細配信【給与】 退職金管理／賃金改定【人事】
販売管理	<ul style="list-style-type: none"> 商奉行V ERP 蔵奉行V ERP 	<ul style="list-style-type: none"> 自動処理(バックアップ・仕訳伝票作成)【商蔵】 ロット管理(ロット管理・ロケーション管理)【商蔵】 入出荷管理(出荷指示・入荷予定・引当処理・検収処理)【商蔵】 伝票機能管理(売上・入金・仕入・支払区分の追加、管理)【商蔵】 入金消込【商】 支払消込【蔵】
総合管理	<ul style="list-style-type: none"> BACKUP奉行V OBC Management Studio 	

※【 】は、対応奉行製品。

奉行V ERP 発表予定プロダクト

奉行V

2008年

2009年

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

製品・オプション

◆勘定奉行V ERP [個別原価管理編]

- ◆就業奉行V ERP
- ◆仕訳伝票Web for 勘定奉行V ERP
- ◆財務諸表照会Web for 勘定奉行V ERP

◆申告奉行V ERP [内訳書・概況書編]

- ◆固定資産奉行V ERP
- ◆身上異動申請Web for 人事奉行V ERP
- ◆社員顔写真参照Web for 人事奉行V ERP
- ◆給与賞与明細照会Web for 給与奉行V ERP
- ◆勤怠打刻Web for 就業奉行V ERP
- ◆就業管理Web for 就業奉行V ERP
- ◆建設奉行V ERP
- ◆外貨入力オプション for 勘定奉行V ERP

製品 機能追加

- ◆ 勘定奉行V ERP(機能追加)
 - ◆ 商奉行V ERP(機能追加)
 - ◆ 蔵奉行V ERP(機能追加)
 - ◆ 人事奉行V ERP(機能追加)
 - ◆ 給与奉行V ERP(機能追加)
 - ◆ 法定調書奉行V ERP(機能追加)

《その他既存オプションの機能追加》

- ファクタリング管理(債権債務)
- 自動実行管理(債権債務)
- 外貨対応(債権債務)
- 異動シミュレーション(賃金改定)
- 多段階配賦処理(管理会計)
- リース支払管理(資金管理)など

上記予定は、開発目標スケジュールであり、開発状況等により変動する可能性があります。

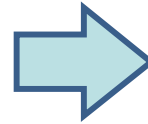
注目されるITキーワード “NGN”

NGN(Next Generation Network)とは、

NTTによる、次世代ネットワークインフラ(正式名称 フレッツ ネット)。
電話回線とフレッツネットワーク回線を融合。2008年3月末よりスタート。2010年全国カバー。

特徴点(即時提供されないものや、将来性も含む)

1. **品質保証**
利用帯域保障により、安定した通信
2. **セキュリティ**
不正アクセス、なりすまし防止、VPNあり
3. **IPv6**
事実上無限のアドレス 電話のように、端末同士の直接のアクセスが可能
B to Bにおける強固なセキュリティ



企業間、拠点間が社内LAN同様の「高速」
「安定」「安全」に！「つながる・広がる」

可能性

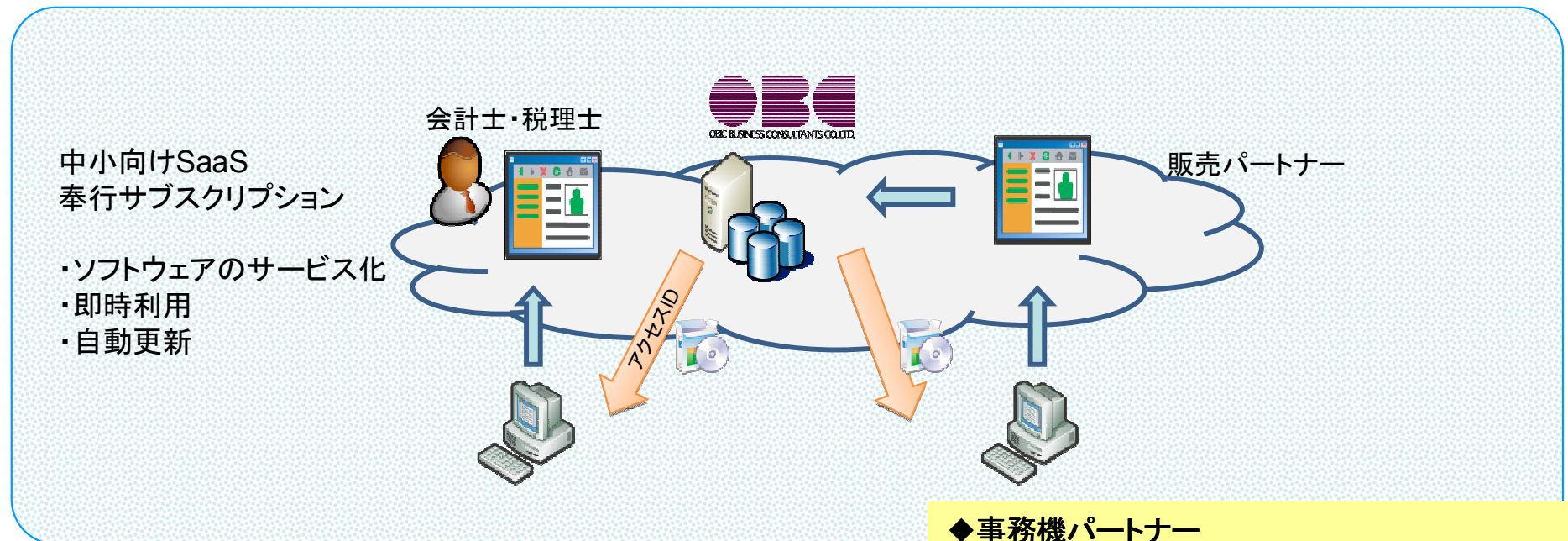
1. ターミナルがいない遠隔利用
2. 奉行間直接通信
3. Software間通信(SOA)
4. SaaS提供インフラ

注目されるITキーワード “SaaS”

SaaS=Software as a Service(必要とするものだけを配布し利用可能な形態)

◆中小企業向け(購入から利用へ) 奉行SaaSサブスクリプション (J-システムで検討)

- 完全Download型モデル(ハイブリッド型)
- 発行ライセンスにより、利用期間を制限
- 奉行アップデートサービスにより、最新システムに自動更新
- スtockビジネスの拡大



- ◆事務機パートナー
各社物販サイトにて、奉行SaaSを販売可能
- ◆会計事務所
会計事務所用物販サイトページを作成
そこを通じて、奉行を紹介

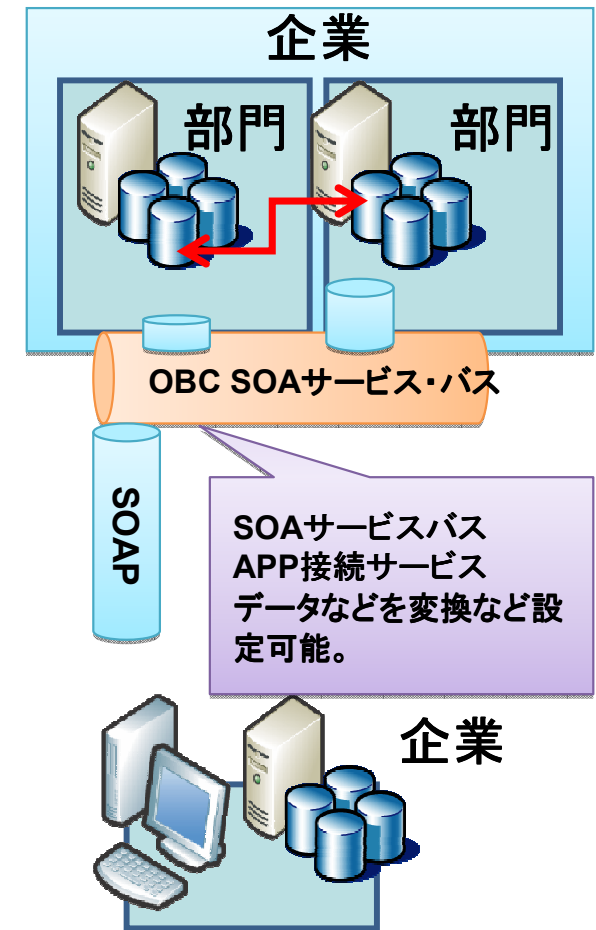
注目されるITキーワード “SOA”

注目される “SOA”とは

Service Oriented Architecture サービス指向アーキテクチャ
異なるアプリケーションを総合接続する、今後の標準的な仕様

◆特徴(主要なもののみ)

- アプリケーション間のデータ形式変換をGUI上で簡単設定
- **SOAP (XML) SOA**へ接続するために利用される標準規格
- ネット越しでの利用も可能 標準規格
- 自動連携かつログ情報対応で内部統制上も有効
- データ変換だけでなく、機能呼び出し利用することも可能



中国戦略

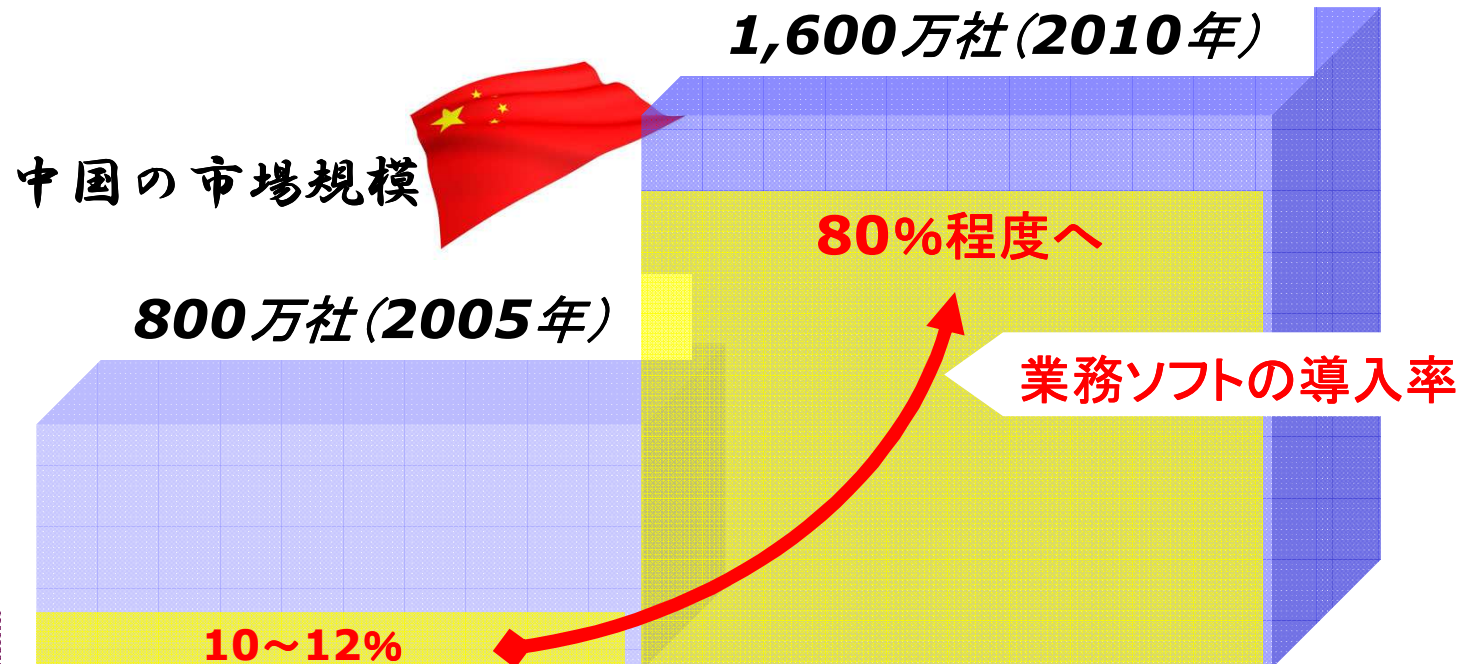


OBCの中国戦略

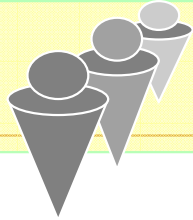
- ◆ 子会社2社、関連会社3社で中国戦略のベース作り
 - ★ 上海欧比西晟峰軟件 (OBC99.4%出資)
 - ★ 上海索恩 (OBC40.4%出資)
 - ★ 上海晟峰軟件 (OBC40.4%出資)
 - ★ 新中大軟件 (上海欧比西晟峰軟件33.7%出資)
 - ★ 上海博科資訊股份 (OBC25.7%出資)
- ◆ 「Windows VISTA」対応の奉行シリーズ=多通貨、多言語に対応
- ◆ オプションコンポーネント
奉行V ERP用のオプションコンポーネント開発

上海における開発

- ◆ 奉行VERPのカスタマイズ開発
- ◆ 奉行VERP用のオプションコンポーネントの開発



中国戦略



OBCの中国戦略

会社名	主な事業	主な役割や特徴
上海欧比西晟峰軟件	日本企業を顧客としたソフト開発受託	<ul style="list-style-type: none"> ◆奉行新ERPのブリッジSE部隊としての役割 ◆奉行シリーズのカスタマイズ設計
上海晟峰軟件	日本向けのソフト開発	<ul style="list-style-type: none"> ◆開発パートナーであるOESP社に対する「奉行新ERP」のカスタマイズ作業
上海索恩	ITサービス、ホームページ作成、ASPサービス	<ul style="list-style-type: none"> ◆中国国内事業にフォーカスし、現在事業の立ち上げに専念
新中大軟件	財務会計ソフト	<ul style="list-style-type: none"> ◆中国財務会計ソフト3位、12%シェア ◆省や県が使う公会計ソフトに強い ◆中国国内に48の販売拠点を持つ
上海博科資訊股份	物流・財務会計ソフト	<ul style="list-style-type: none"> ◆中国財務会計ソフト第7位 ◆OBCの「次世代奉行シリーズ」と組み合わせることで、日系企業の経営効率を高めるソリューションを提供可能 ◆中国国内販売拠点30

M & A、アライアンス戦略

企業名	出資年月	出資比率	業務内容
フリービット(株)	2005年5月	2.5%	インターネットビジネス支援事業を展開しており、フリービット社と共同で、VPN接続を複雑な設定やソフトのインストールを行わずに実現する「OBCセキュアアクセスキー」を開発、販売。
ビズソフト(株)	2005年6月	49.0%	会計ソフト「弥生」の主力開発メンバーが設立。中小規模事業所向け業務ソフトを開発・販売。
(株)エムピー経営	2005年12月	9.6%	経営計画シミュレーションソフトウェア「MAP経営シミュレーションⅡ」を開発・販売。中小企業経営者の経営計画実践をサポート。
(株)ITCS	—	—	業務システム連動型ワークフローシステム「Manage」の独占的販売権を1.5億円で取得。Windows VISTA対応の「Manage」を開発。
(株)ディーバ	2006年3月	4.7%	連結会計システム「Diva System」を開発・販売。大手上場企業を中心に、企業の情報開示や連結経営をサポート。
ユニオンソフト(株)	2006年4月	29.8%	当社の奉行シリーズと連動して使用する手形管理システム「手形の達人」や資金繰り管理システム「資金繰りの達人」を開発・販売。
(株)アフォード・ビジネス・コンサルティング	2006年7月	39.8%	(株)アタックス、(株)オレガとの合併。中堅・中小企業向け経営支援を目的とした診断・導入・運用と内部統制コンサルティングサービスを提供。
BOS(株)	2007年1月	33.3%	スウィングバイ2020(株)と、大企業向けの経営支援を目的としたシステム診断・導入・運用サービスを提供する新会社を合併で設立。
(株)プログレス・パートナーズ	2007年3月	40%	(株)豆蔵OSホールディングスと、OBCの次世代基幹パッケージを利用して適正な財務会計プロセスを保証し、「事業遂行の見える化」を実現させ、コンサルティングサービスを提供する合併会社を設立。
晟峰情報(株)	2007年10月	30%	上海晟峰軟件有限公司が、日本での営業拡大のため大阪に設立。資本金額50百万円。

成長戦略のまとめ

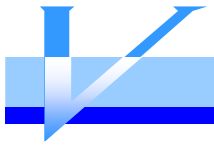
◆2008年3月期

- ・Windows VISTA対応(64bit時代)
- ・Windows Server 2008(ロングホーン)対応

◆2009年3月期以降

- ・奉行V ERPの市場浸透
- ・J-SOX対応
- ・消費税改正対応
- ・NGN、SaaSへの対応
- ・中国戦略—OBCの国際化

◆M&A、アライアンス戦略(随時)



本日はありがとうございました。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

www.obc.co.jp